

# トラノコ・ファンドⅢ（愛称:大トラ）

追加型投信／内外／資産複合

2017年10月31日現在

**Monthly  
Report**

## ■ ファンドの概要

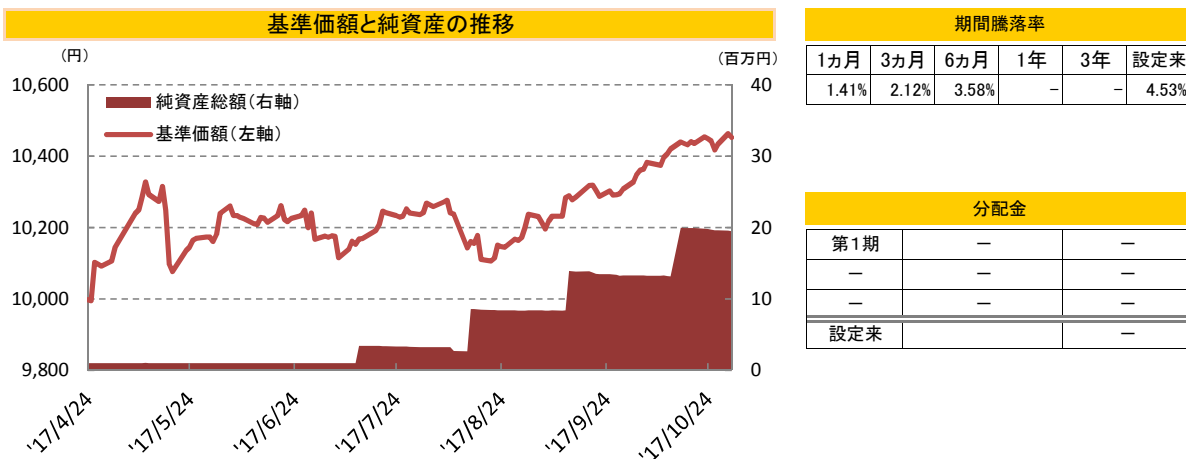
商品分類	追加型投信／内外／資産複合
設定日	2017年4月24日
決算日	毎年3月20日(休業日の場合は翌営業日)
信託期間	無期限
収益分配	毎期、決算日に収益分配方針に基づいて分配を行います。

基準価額	10,453 円
(前月末比)	+ 145 円
純資産総額	0.19 億円
(前月末比)	0.06 億円
設定来高値	10,463 円 (17/10/30)
設定来安値	9,995 円 (17/04/25)

## ■ ファンドの特色・投資方針

- ①様々な資産クラスに対してリスクに合わせてバランスの取れた分散投資を行います。
- ②運用手法としては、平均分散アプローチを用いて、リターンを重視した最適ポートフォリオを構築します。
- ③マザーファンドにおいて、原則として、米ドル建ての実質的外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ④ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。
- ⑤他のトラノコ・ファンドとの間でスイッチングができます。

## ■ パフォーマンス



※基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を表示しております。

**※3ページに当ファンドにかかるリスク及び費用を掲載しておりますので必ずご確認ください。**

### 《当資料のお取扱におけるご注意》

当資料は当該ファンドに関する運用状況の情報提供を目的として、TORANOTEC投信投資顧問が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また、当資料の運用実績・データ等は過去のものであり、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。当ファンドのお申し込みに際しましては、販売会社より投資信託説明書(交付目録見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

**TORANOTEC**  
ASSET MANAGEMENT

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号  
商品投資顧問業(農経(2)第19号)  
〔加入協会〕 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
日本商品投資顧問業協会

【審査NO.2017-1-0058】

# トラノコ・ファンドⅢ（愛称:大トラ）

追加型投信／内外／資産複合

2017年10月31日現在

**Monthly  
Report**

## ■ トラノコ・マザーファンドⅢの運用状況

### 資産配分

資産分類	比率
株式	56.0%
債券	33.0%
REIT	6.0%
コモディティ	3.9%
現金等	1.1%

※比率は純資産総額に対する割合です。

### 通貨配分

通貨	比率
米ドル	81.0%
日本円	19.8%

※比率は純資産総額に対する割合です。

### 為替ヘッジ比率

為替ヘッジ	97.2%
-------	-------

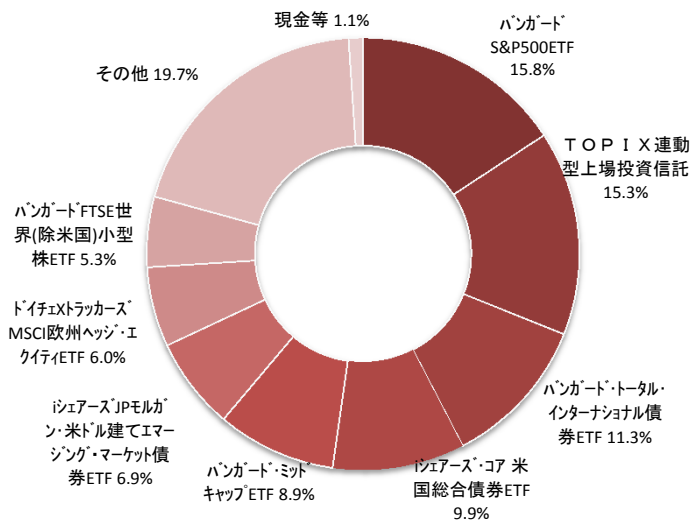
※比率は米ドル建資産への対円での為替ヘッジの割合です。

### 売買委託手数料等の比率（10月度）

売買委託手数料等	0.06%
----------	-------

※比率は月末の純資産総額に対する割合です。

### 構成銘柄配分



## ■ 今月の市場動向

### ○株式

好調な企業業績が発表され、景気先行きへの期待感が膨らんだことなどから、日米欧株式は概ね上昇しました。特にこれまで出遅れていた日本株式が大きく上昇しました。

### ○債券

物価上昇圧力が予想よりも弱いことが各種指標から判明するにつれて、FRBの利上げペースが鈍化するとの見方が強くなり、米国債券は上昇しました。

### ○REIT

主要株式市場は上昇しましたが、賃料の上昇ペースが鈍く、金利上昇からくるコスト増への警戒感も根強く残っているため、日本、米国REIT市場は横ばいの動きとなりました。

### ○コモディティ

地政学リスクが低下しているものの、あまり大きな変化もなかったため、金の価格も横ばいの動きとなりました。

### ○為替

日米金利差の拡大や株価の上昇によってリスク選好が高まったため、低利回りの円を売って高利回りのドルを買う動きが優勢となり、113円半ばまで円安・ドル高が進みました。

## ■ 今月のファンドの運用状況

### ○投資行動

今月、モデルポートフォリオの配分に変更はありませんでした。ファンドへの投資資金の流入出に応じ、適宜ETFを売買してポートフォリオの調整を行いました。為替ヘッジについては、米ドル・円のヘッジ比率を100%近くで維持しています。

### ○ファンドの騰落率と変動要因

今月も先月に引き続き、市況で述べた要因などから株式ETFが上昇し、特に日本株式が大きく上昇しました。また、今月は債券ETFも上昇しました。ファンド全体では約1.41%上昇しました。

当資料は当該ファンドに関する運用状況の情報提供を目的として、TORANOTEC投信投資顧問が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また、当資料の運用実績・データ等は過去のものであり、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。当ファンドのお申し込みの際には、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

## トラノコ・ファンドⅢ（愛称:大トラ）

追加型投信／内外／資産複合

2017年10月31日現在

Monthly  
Report

### ■当ファンドにかかるリスクについて

ファンドは、マザーファンドの受益証券への投資を通じて、実質的に世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されるETFおよびETNに投資することにより、主として国内外の株式、債券、不動産投資信託（REIT）、コモディティ、金利等に投資します。これらのファンドの投資対象の値動きはファンドの基準価額に影響を与えます。**したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。ファンドは預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社以外の販売会社を通じてご購入される場合には、投資者保護基金の対象とはなりません。**

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

- ①価格変動リスク
- ②ETFへの投資に伴うリスク
- ③ETNへの投資に伴うリスク
- ④為替変動リスク
- ⑤流動性リスク
- ⑥信用リスク
- ⑦金利変動リスク
- ⑧カントリー・リスク
- ⑨ファミリーファンド方式による留意点

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

### ■お客さまにご負担いただく費用について

#### ◎直接ご負担いただく費用

申込時	・ 申込手数料	ありません。
換金時	・ 換金(解約)手数料	ありません。 ※販売会社において、換金額の出金に係る出金手数料を徴収する場合があります。
	・ 信託財産留保額	ありません。

#### ◎保有期間中に間接的にご負担いただく費用

保有時	・ 信託報酬	ファンドを保有している期間、保有している金額に対して <b>年率0.324%（税抜0.30%）</b> 。 （配分(各税込み)：委託者0.27%・受託者0.054%）
	・ その他の費用	(1)法定提出書類の作成等に関する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、弁護士費用等として、ファンドの純資産総額の <b>年率0.108%（税抜0.1%）</b> を上限とする額  (2)ファンドの組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等の有価証券取引に係る費用、外貨建資産の保管等に要する費用、ファンドに関する租税等 ※これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、合計額を表示することができません。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご参照ください。

#### 《投資信託に関する留意事項》

投資信託は、その商品の性格から次の特徴をご理解のうえご購入くださいますようお願い申し上げます。

- ・ 投資信託は預金ではありません。
- ・ 投資信託は預金保険の対象となりません。
- ・ 投資信託は値動きのある有価証券等に投資するため、投資元本及び分配金が保証された商品ではありません。
- ・ 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。

# トラノコ・ファンドⅢ（愛称:大トラ）

追加型投信／内外／資産複合

2017年10月31日現在

**Monthly  
Report**

## ■ 委託者、その他関係法人

委託者：TORANOTEC投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号  
商品投資顧問業(農経(2)第19号)

[加入協会]一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 日本商品投資顧問業協会  
(投資信託の設定、投資信託財産の運用指図等を行います。)

受託者：株式会社りそな銀行〔再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社〕

(投資信託財産の管理業務等を行います。なお、信託事務の一部につき、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に委託することができます。)

販売会社：(受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求ならびに償還金および一部解約金の支払い等を行います。下記表は当ファンドの販売会社の一覧表です。)

《販売会社一覧》

(50音順、加入協会に○印)

販売会社名	登録番号	日本証券協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
TORANOTEC投信投資顧問株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号		○	○	

## ■ 当ファンドの照会先

TORANOTEC投信投資顧問株式会社

電話番号：03-6432-0782

営業時間：営業日の9時～17時

HPアドレス：<http://www.toranotecasset.com/>